

設 立 趣 意 書

海洋国であるわが国の民生安定を図り、国力の充実を期するには海運、船舶、港湾、水産等の海事産業の活動にまつところがきわめて大であります。

従って、現在これら基幹産業としての海事産業は現下開放経済に対処して、きびしい国際競争に耐えながら企業基盤の強化に一段と努力を重ねて居りますが、今後さらに大きく発展するためには、われわれ海事関係者だけの力ではなしえないことでありまして、国民一般の深い理解と支援があつてはじめて達成されるのであります。

しかしながら、このように国民経済上重要な海事産業であるにもかかわらず一般国民の認識は遺憾ながら満足すべきものとはいえず、海事思想普及のための努力が強く望まれるのであります。

これがため、昭和38年12月中央におきましては、全国的に強力な広報活動を実施する機関として、財団法人日本海事広報協会が設立されましたが、これの効果的運営をはかりますためには地方における広報活動の体制を強化することが必要とされるに至りました。

ここにおいて、当九州、山口地区におきましても地域の実情に即応した広報活動をはかるため、社団法人九州海事広報協会を設立し、活発な海事思想の普及宣伝を行うことにより、一般国民の海事に関する知識の啓発を図りあわせて海事産業の振興に貢献せんとするものであります。

以上が、この社団法人設立の趣旨であります。

昭和39年12月